

No.190
2020.3.19

郷土

荘原コミュニティセンター報

令和2年1月31日現在
世帯数.....2,528戸
男 性.....3,555人
女 性.....3,793人
合 計.....7,348人

発行／荘原コミュニティセンター

出雲市安部町荘原3835 (電話)72-4600 (FAX)72-4602

つながる荘原 笑顔の未来
活かそう 人を 歴史を 資源を

1/12
(日)

新成人を祝う会

主催：荘原・出東コミュニティセンター

この度で3回目となりました「新成人を祝う会」。今回は出東コミュニティセンターで開催しました。

以前はあどけなさが残る中学生で、元気に学校へ通う姿を見守っていましたが、久しぶりに会った皆さんはすっかり幼さが抜け、新成人の瑞々しさと希望に溢れた姿に接し思わず見惚れてしまいました。会の間、端々に新成人の皆さんの気配りや対応の仕方など気持ちの良い振る舞いを見て、皆さんが立派に成長していることが分かり、とても嬉しく思いました。また、会の終わりには、新成人の皆さんのサプライズとして心のこもったお礼のあいさつを述べてくれ、感動と喜びで心が熱くなりました。



この会のコンセプトである“はばたけ 新成人 地域は君たちの応援団”を合言葉に、地域が一体となって皆さんをいつまでも見守り応援しています。これからたくさんの人に出会い、たくさんのことを経験し、そしていろいろな思いをすることでしょう。新成人の皆さんの心の拠りどころの一つとしてこの故郷を思い出しホッと一息ついて、前を向いて歩いて行ってほしいと思います。失敗を恐れずたくさんの方にチャレンジしてください。皆さんの益々のご成長とご活躍を楽しみにしています。

希望の未来に翔く皆さん、成人おめでとうございます！

退職のごあいさつ

この度、3月31日をもって荘原コミュニティセンター・チーフマネジャーを退職させていただきましたことになりました。9年間という長いような短い期間ではありましたが、地域の皆様には大変お世話になりました。とても不安を抱えながら荘原公民館の玄関をくぐったことを覚えています。地域の皆様にはご迷惑をおかけしたことも多々あったと思いますが、温かいご支援に感謝申し上げます。私にとって荘原コミュニティセンターで出会ったたくさんの方々にはかけがえない宝物となりました。今後は荘原地区の一住民として恩返しができればと思っています。

末筆となりましたが、皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

荘原コミュニティセンター チーフマネジャー 岡 初枝

2/11
(火)

荘原地区青少年育成協議会 第18回 三世代交流カローリング大会



2月11日(火)、建国記念の日に「第18回 三世代交流カローリング大会」が開催され、大人も子どももみんな笑顔で、カローリングや軽スポーツ(風船バレーやラダーゲッターなど)を楽しみました。寒い1日でしたが、中には何と半袖短パンの小学生も!! 気合十分で参加してくれました。

休憩時間には、美味しい豚汁のふるまいもあり、ほっと一息。併せて実施された「まちの保健室」(血圧や体脂肪、握力測定など)も賑わっていました。

激戦の末、優勝は、小学生の部「セカンドドラゴン」、一般の部「スカーレット」が勝ち取りました! おめでとうございます!

カローリングは、年齢や性別に関係なく誰にでも楽しめるスポーツです。タイトルの通り、三世代で参加して下さったご家族あり、ゲームを通じて生まれた新たな交流ありで、スポーツの良さを実感した1日でもありました。



セカンドドラゴン



スカーレット

1/24
(金)

おいでませの会 新年会の開催

令和2年1月24日金曜日、恒例となりました「おいでませの会」合同の新年会を、会員の皆様とボランティアスタッフ合わせて70名の参加者で出雲空港ホテルにて開催しました。

式典の後のアトラクションでは、昨年度に引き続いて「音楽で笑顔を届けます」の「えくぼ」さんによる、昔懐かしい曲から比較的最近の曲まで、すばらしい音楽演奏を披露して頂きました。また、音楽演奏の途中で「えくぼ」代表の荒木仁さん手作りの「ピコ太郎のあやつり人形」や、安来節の「どじょうすくい人形」など多彩な出し物もあり、会場内は和やかな雰囲気に包まれました。

さらに、今年度は、各班の出し物として、寸劇を交えた歌の合唱やオカリナの伴奏による合唱などがあり、全員参加の新年会となりました。昼食の後、「ふるさと」の歌を合唱して閉会しました。



1/28(火)
東部保育園
荘原幼稚園

2/7(金)
荘原保育園

味噌作り



荘原幼稚園・東部保育園・荘原保育園の園児、先生、子ども倶楽部の部員が無農薬で化学肥料を使わずに育てた大豆で味噌作りをしました。

①塩と麹(こうじ)を混ぜる、②茹でた大豆を味噌くり機にかける、①と②を混ぜ味噌玉を作って樽の中に落とす……真冬の味噌作りですが、汗びっしょりになりながらの楽しい作業でした。

最後にみんなで「おいしくなあれ」の魔法をかけて終わりました。豆が過ぎるころに美味しい味噌が出来上がるのが楽しみです。

農作業の体験を通して自分たちの命を育てていく食の大切さを学ぶとともに世代を超えた交流を深めることができました。



1/23
(木)

2/4
(火)

こども倶楽部 自主企画事業



日本食を見直そう「すり鉢と介護」

「継続は力なり」。この企画(日本食を見直そう)で5年引き続き地域の皆さんと一緒に勉強しています。講師は芋博士で有名な福田豊さんで、時にはユーモアたっぷりに私たちの身体、心のケアのお話をされます。今回、介護の中でも、認知症の方への対応について「何もわからない」と勘違いされているが、適切な声かけやできることを一緒にすることが大切であるとの話を聞きました。毎日続けることが大切で、健康で長生きを目指し、来年度も続けることとなりました。皆さんの参加をお待ちしています。



2/18
(火)

健康福祉班長会 健康づくりの会



各自治会の健康福祉班長さんには、この1年間各自治会で健康づくりの取組をしていただき、活動報告を提出いただきありがとうございました。各家庭の味噌汁の塩分チェック、保健師さんによるお薬とサプリメントのお話、DVD鑑賞、血圧・血管年齢等の健康チェック、山登り、カローリング等の軽スポーツをされている自治会もありました(各自治会の取組は健康福祉班長さんにお渡ししています)。自治会単位で行われている健康づくりは斐川町の特色ある活動です。ぜひ今後も続けていって欲しいと思います。

また、1週間後の25日の役員会では「健康づくりの会」の活動報告と「地域で喫煙対策をすすめるためのアイデア」について自由意見を出し合いました。

「きちんと決まりを伝えること、決まりをつくるのが大切!」「たばこの影響を知って、禁煙をすすめることも大切!」「吸ってもいい場所を決めておくことも大事!」「喫煙者の気持ちも考えてほしいな」「自分のからだを大事にしてあげることも必要!」などの意見がありました。

今後も、各自治会において積極的に健康づくりへの取組をすすめていただくとともに、健康診断を受け健康寿命が延びるといいなと感じました。

2/21
(金)

バラの冬剪定と追肥 元気な斐川を創る会



バラの冬剪定と追肥、そして支柱の交換、草取りをして「オステオスペルマム」という花の苗も植えました。今の時期に剪定をすると5月にきれいで薫り高いバラが満開となります。また、四季咲きのバラなので1年を通して咲きます。



たくさんの皆さんにお手伝いいただき、コミセンの駐車場の周りがまたバラの花で囲まれます。2020年5月17日曜日に、恒例となりました「ひかわキレイマルシェ」で皆様をお待ちしています。



2/25
(火)

ミニ研修&古布裁断



出雲市防災安全課の大賀隆司さんを講師に迎え「ハザードマップと避難所について」と題した研修会を開催しました。ハザードマップの活用法として、避難所の場所・災害適応性について、また、非常持出品などについて教えていただきました。なかでも一番持ち出す必要度が高い物は、個別に違うという理由で、水や食料よりも「持病のある人の常備薬」だと聞き納得しました。

研修会後は古布裁断の作業を行いました。裁断した古布、雑巾は毎年町内の介護施設に寄付をして喜んでいただいています。

なお、当日は避難訓練も行われ、消火器を使っの初期消火の方法を実践しました。



2/25
(火)

荘原コミセン避難訓練 荘原コミュニティセンター



2月25日(火)、避難訓練を実施しました。荘原コミュニティセンターでは、火災時の職員の役割分担の確認と利用者の安全な避難誘導のため、計画的に訓練を行っています。

この日の利用者の方達は約40名。「おいでませ館」からの出火を想定して、非常ベルを鳴らし、皆さんにも実際に避難していただきました。その後、消火器での消火訓練も行いました(中身は水です)。

消火器の使用方法和あわせ、使用期限の切れた消火器の処分方法についても説明を受けました。ホームセンター等の消火器販売店で

新しい消火器を購入すると、購入代金の中にリサイクル料が含まれており、古い消火器を回収してもらえるそうです。正しい知識を身に付けて、有事の際には冷静に行動できるようにしたいですね。

子育て応援レシピ冊子「かんたん」美味しい♡おやつレシピ

出雲署管内の少年補導委員の女性でつくられている「子育ておうえん隊」が親子でおやつ作りを楽しんでもらおうと委員が持ち寄ったレシピを冊子にまとめました。

「かんたん」美味しい♡おやつレシピ」15品を掲載。ブラジルの委員からコンデンスミルクやバターなどを煮詰めて小さく丸め、ココナッツの粉末をまぶした「ベージーニョ」というお菓子も紹介してあります。「子育て中の親は心に余裕がなくなることもある。そんな時、冊子のレシピを参考に、こどもと一緒に作って、味わうことで、心にゆとりが生まれればうれしい」と話されています。レシピ集は昨年11月の「児童虐待防止推進月間」の街頭啓発などに合わせて製作されました。ご入用の方はお申し出ください。



新型コロナウイルスを防ぐには

新型コロナウイルス感染症とは

発熱やのどの痛み、咳が長引くこと(1週間前後)が多く、強いだるさ(倦怠感)を訴える方が多いことが特徴です。

感染しても軽症であったり、治る例も多いですが、季節性インフルエンザと比べ、重症化するリスクが高いと考えられます。重症化すると肺炎となり、死亡例も確認されているので注意しましょう。

特に**高齢の方や基礎疾患のある方は重症化しやすい可能性**が考えられます。

新型コロナウイルスは**飛沫感染と接触感染により感染**します。空気感染は起きていないと考えられています。閉鎖した空間・近距離での多人数の会話等には注意が必要です。

飛沫感染

感染者の飛沫(くしゃみ、咳、つばなど)と一緒にウイルスが放出され、他の方がそのウイルスを口や鼻などから吸い込んで感染します。

接触感染

感染者がくしゃみや咳を手で押さえた後、その手で周りの物に触れるとウイルスがつきます。他の方がそれを触るとウイルスが手に付着し、その手で口や鼻を触ると粘膜から感染します。

日常生活で気を付けること

まずは**手洗い**が大切です。外出先からの帰宅時や調理の前後、食事前などに、こまめに石けんやアルコール消毒液などで手を洗いましょう。

咳などの症状がある方は、咳やくしゃみを手で押さえると、その手で触ったものにウイルスが付着し、ドアノブなどを介して他の方に病気をうつす可能性がありますので、**咳エチケット**を行ってください。

持病がある方、高齢の方は、できるだけ**人込みの多い場所を避ける**など、より一層注意してください。

発熱等の風邪の症状が見られるときは、学校や会社を休んでください。

発熱等の風邪症状が見られたら、毎日、体温を測定して記録してください。

地域小サロン

川東ミニミニサロンさんからのお礼状

本年度の「川東ミニミニサロン」の会も荘原コミュニティセンター様のご指導、ご支援により楽しい思い出に残る1年になりました。毎回ラジオ体操をします。子どものころからのなつかしい体操で、サロンをしていただければすくなくともなりました。そのあといろいろな季節ごとの行事(昔懐かしい)をしています。次年度も本年度以上に楽しく思い出に残る会になるよう頑張っていきたいと思っております。

今後もご指導、ご支援の程よろしくお願い致します。



ご寄付御礼

香典返し 金一封

小村 誠様(南田波自治会)

有田 弘様(新田下自治会)

飯塚 充様(大倉自治会)

高橋 繁美様(南田波自治会)

皆様からお寄せいただきましたお志は、庄原地区社会福祉事業に活用させていただきます。誠にありがとうございます。

募集

荘原コミュニティセンターでは地域の小サロン立ち上げを支援しています。地域のお隣さんが集まることで、日常はもちろん、非常時等にも心強い仲間になります。ぜひ自治会単位または近隣自治会合わせて小サロンを開きませんか。令和2年度の締め切りは4月10日までです。